



内外トランスライン 釜山倉庫



内外銀山ロジスティクス株式会社

内外トランスライン 会社概要



- 商号 内外トランスライン株式会社(英名：NAIGAI TRANS LINES LTD.)
- 設立 1980年5月1日
- 従業員数 565名(連結)
- 資本金 243百万円
- 上場市場 東京証券取引所第一部
- 国内事業所 大阪(本社)、神戸、東京、横浜、名古屋、福岡
- 海外現地法人 シンガポール、バンコク、ジャカルタ、上海、天津、大連、青島、広州、深セン、香港、ソウル、釜山、ニューデリー、ムンバイ、チェンナイ、コルカタ、ハイダラバード、バンガロール、セーラム、ロサンゼルス、シカゴ、ニューヨーク、ヤンゴン
- 国内子会社 株式会社ユーシーアイエアフレイトジャパン
フライングフィッシュ株式会社
- 加入団体 国際フレイトフォワードーズ協会(JIFFA), FIATA, IATA
大阪商工会議所、東京商工会議所、神戸商工会議所
名古屋商工会議所、横浜商工会議所、福岡商工会議所
日本国際貿易促進協会、日本貿易振興機構(JETRO)

内外トランスライン(韓国) 会社概要



- 商号 NTL内外トランスラインコリア株式会社
- 設立 2003年9月22日
- 代表者 JAMES HWANG
- 所在地 ソウル本社：ソウル市中区武橋路21 ザ・エクステンジソウル 12F
釜山事務所：釜山市中区中央洞4街貿易会館13F
- 従業員数 30名
- 主要事業 海上・航空フォワーディング
- 資本金 3億ウォン (内外トランスライン100%出資)
- 事業所 ソウル(本社)、釜山

- 商号 内外銀山口ジスティクス株式会社
- 設立 2015年6月1日
- 代表者 岩貞 均
- 所在地 慶尚南道昌原市鎮海区新港8路343
- 従業員数 36名
- 主要事業 倉庫業
- 資本金 110億ウォン(出資比率：内外トランスライン70% / 銀山海運30%)
- 事業所 内外銀山倉庫(本社)、ザ・ナイスコリア倉庫、金浦物流センター

内外トランスライン(韓国) 拠点紹介



内外トランスライン(ソウル本社)

住所：ソウル市江南区駅三洞718-2
従業員：20名



内外トランスライン(釜山支店)

住所：釜山市中央区忠壯大路11
従業員：10名



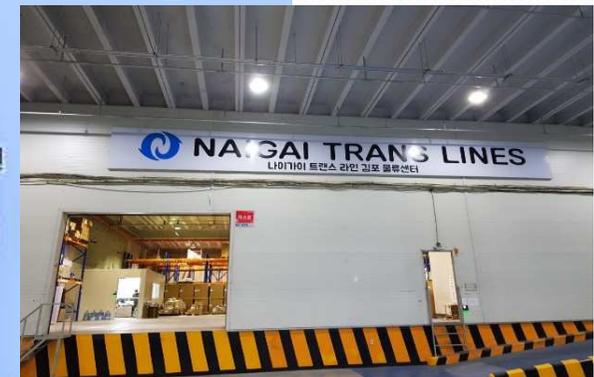
ザ・ナイスコリア倉庫

住所：昌原市鎮海区新港8路165
従業員：6名



内外金浦物流センター

住所：ソウル市高村邑アラユク路57番108
従業員：5名



内外銀山ロジスティクス倉庫

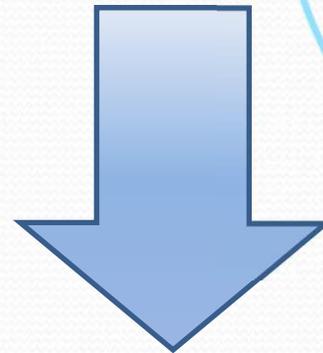
住所：昌原市市鎮海区新港8路343
従業員：25名



釜山港の地理的優位性



- 北東アジアの中心に位置
- 台風、霧等の自然災害が少なく安定した港湾
(PORT CLOSEが少ない)
- 豊富な海上輸送スケジュール
(日本地方港60港をカバー)



北東アジアのハブ港

釜山新港と北港



釜山新港における内外釜山倉庫



内外釜山倉庫
2016年11月より運営開始



ザ・ナイスコリア倉庫
2013年6月より倉庫内作業開始



内外釜山倉庫 施設(1)



GROUND MAP 平面図



- 総敷地面積：33,694m² (10,192坪)
- 賃貸期間：30年間 (最大50年間)

内外釜山倉庫 施設(2)



①低床倉庫 13,200㎡ (4,000坪)



②高床倉庫 3,070㎡ (930坪)



③流通加工倉庫 (2階) 1,320㎡(400坪)



④冷蔵倉庫1,155㎡ (350坪) (3区画)
設定温度0℃~25度



⑤クリーンルーム100㎡ (30坪)



⑥冷凍プラグ 20基



⑦危険品倉庫512㎡ (155坪)



⑧屋外危険品蔵置場



⑨屋外野積場

内外釜山倉庫 施設(3)



*保有設備



リーチスタッカー (45トン)



25トンフォークリフト(25トン)

*SECURITY



米系セキュリティ会社 ADT



CCTV 24台設置

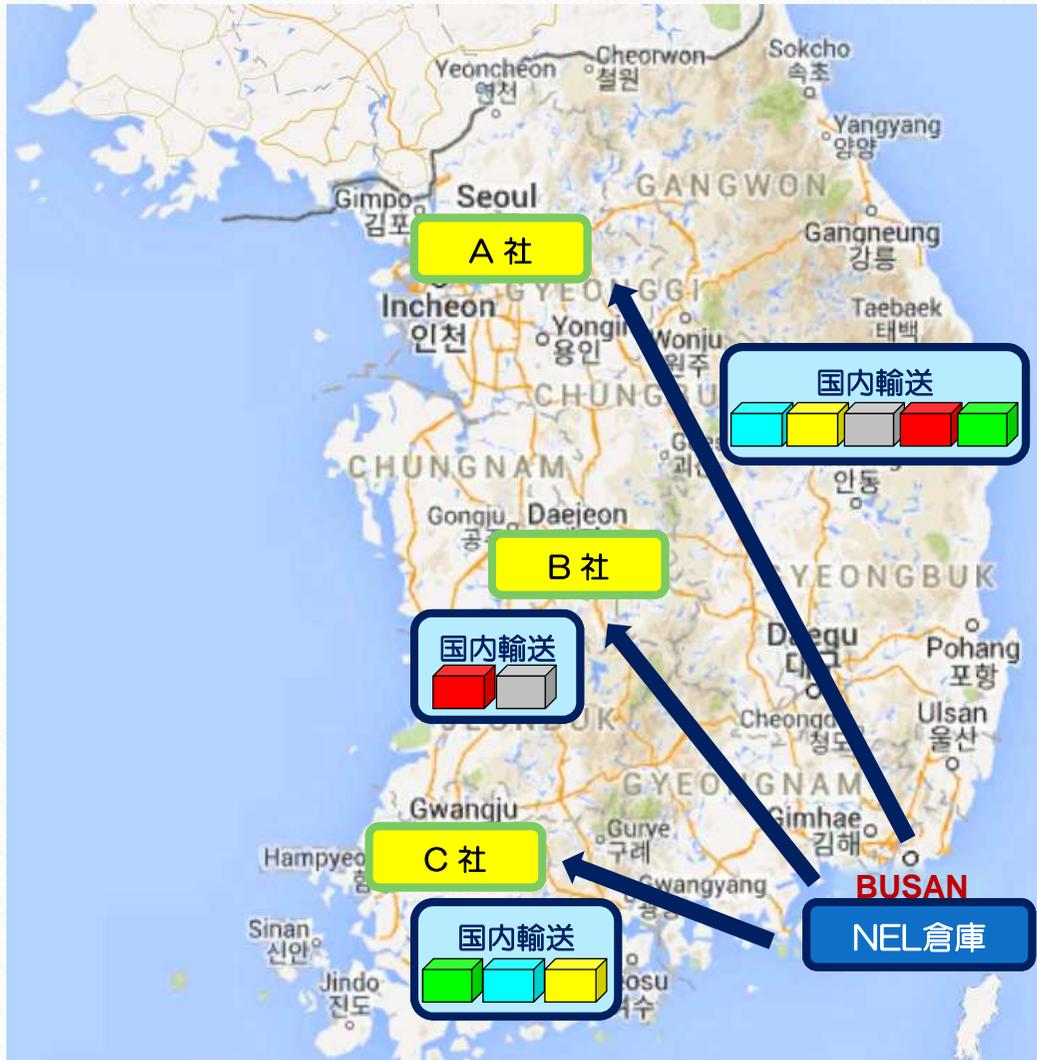


録画画像90日保管



警備員24時間体制

非居住者在庫 (BONDED WAREHOUSE TRANSACTION)



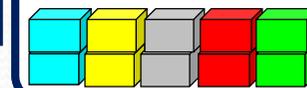
非居住者在庫の特長

- *釜山新港倉庫はFREE TRADE ZONE
- *非居住者が保税状態で貨物保管が可能
- *売買契約が成立していない貨物の保管が可能
- *売買契約が成立後、輸入通関、配送

*納期の短縮

- *ビジネスチャンスの促進 (機会損失回避)
- *在庫負担の軽減 (買い主側)

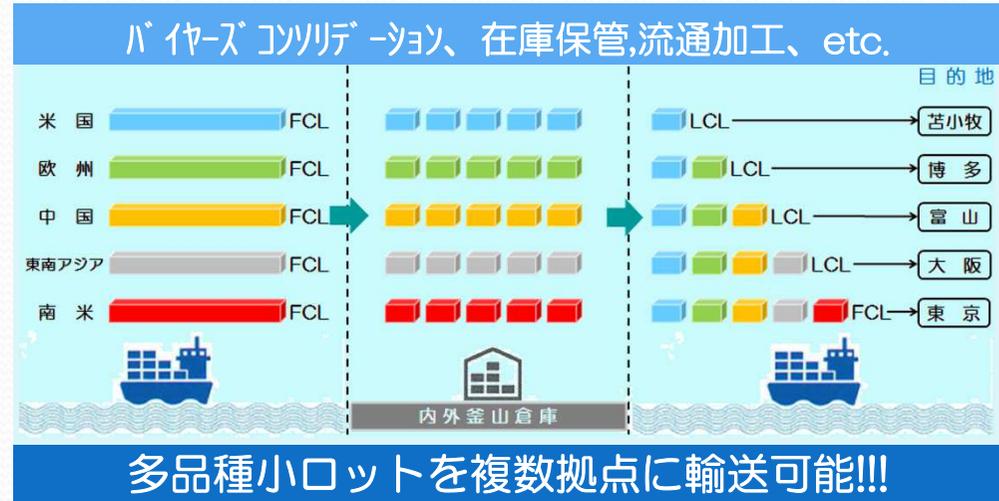
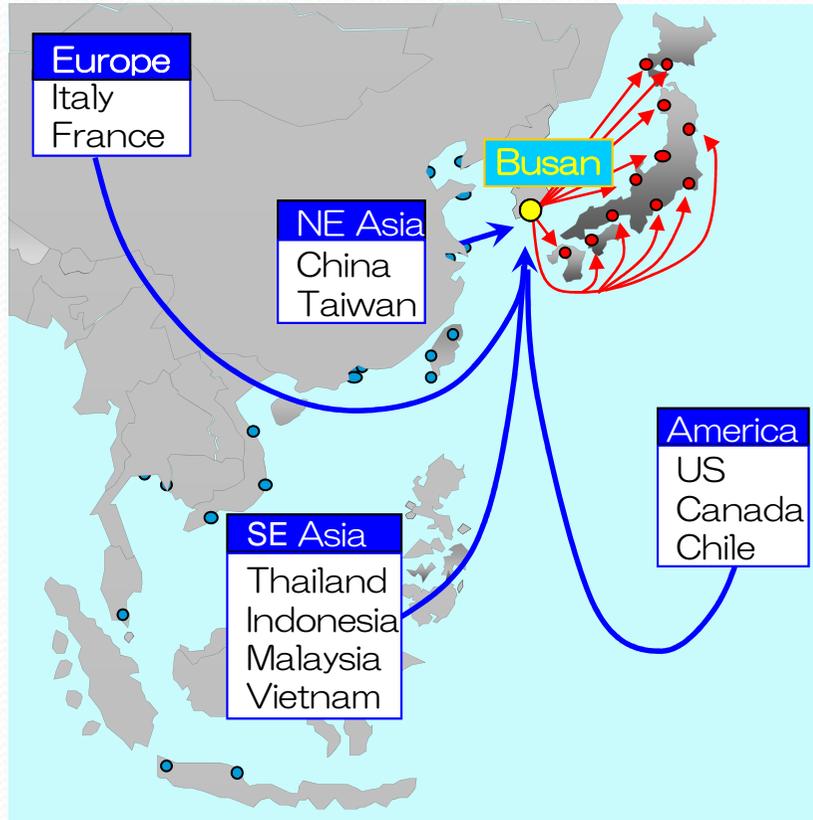
40'コンテナ



釜山港を利用したビジネスモデル



*MCC (Multi Country Consolidation) = 複数原産国商品の混載輸送



全体効率 UP!

世界各地からの輸入品在庫を
韓国・釜山にて一元管理・保管して
効率化!!!

Innovation Leadership for International Logistics

BCP対策 (Business Continuity Planning)



自然災害

地震
台風
津波
火山爆発

日本の物流 STOP



商品供給不可



ビジネスチャンスのロス

釜山の緊急用在庫を日本各地に





ありがとうございました。

감사합니다

*お問い合わせ等がございましたら、お気軽にご連絡ください。

連絡先：+82-10-3158-6056(日本語) / 岩貞 均

：+82-10-3833-4865(韓国語) / Albert Son

：+82-10-4626-0043(英語) / James Hwang